

[添付 1] 不具合の対象となるハードディスクのファームウェア版数のご確認方法について

2014年2月
富士通株式会社

〔重要〕PCサーバ「PRIMERGY」の一部モデルでのハードディスク不具合に関する重要なお知らせ』にてご案内させて頂いている、不具合発生の可能性のあるハードディスク ファームウェア版数の確認方法は、ご利用になられているソフトウェアのインストール状況により異なります。ご利用中のシステム環境に合わせて、以下の手順で搭載されているハードディスク ファームウェア版数をご確認いただき、搭載ハードディスクのファームウェアが「FJK2」の場合は、更新作業を実施する必要があります。

ServerView RAID Manager がインストールされている場合

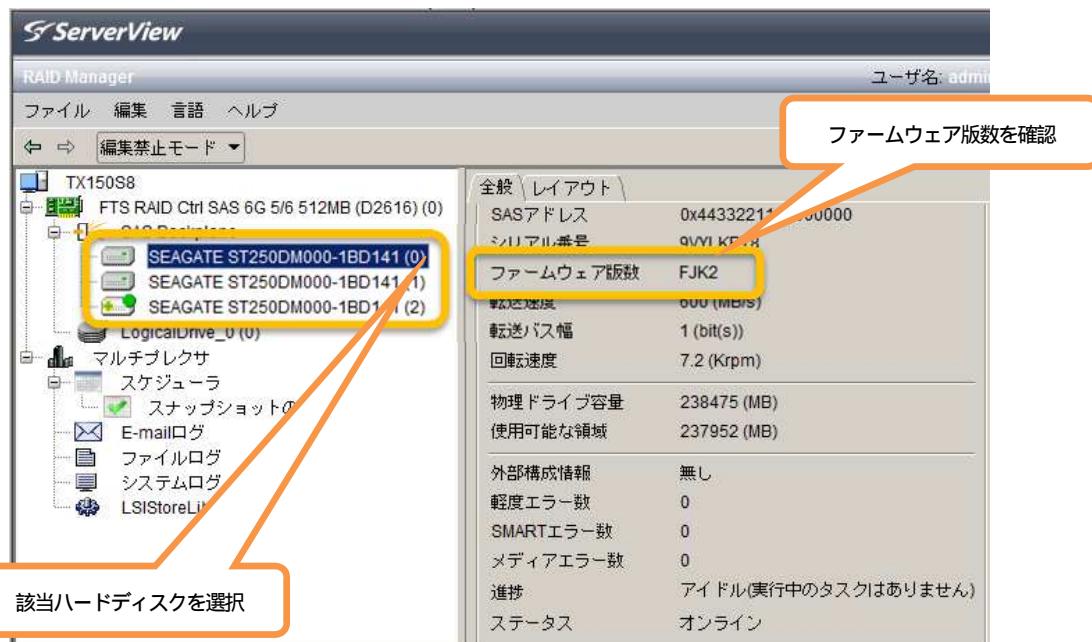
ServerView RAID Manager を起動します。

ユーザ名/パスワードを入力し、ログインします。

- 対象システムに ServerView RAID Manager がすでにインストールされている場合、任意のクラウドアントからブラウザ経由で直接 RAID Manager を開始することもできます。
- ログインに使用するアカウントは、管理者権限 または ユーザ権限のどちらでも確認できます。

ハードディスクの種類とファームウェア版数の確認

ツリービューにて搭載されているハードディスクの品名が確認できます。該当ハードディスクを選択することで、オブジェクトウィンドウ(画面右側)の「全般」タブにファームウェア版数が表示されます。



本確認でハードディスクの品名が下記以外の場合、アップデート作業の必要はありません。
✧ SEAGATE ST250DM000-XXXXXX ✧ SEAGATE ST500DM002-XXXXXX

本確認でハードディスクのファームウェアが下記の版数の場合、アップデート作業の必要はありません。
✧ FJK3 (ST250DM000) ✧ FJK3 (ST500DM002)

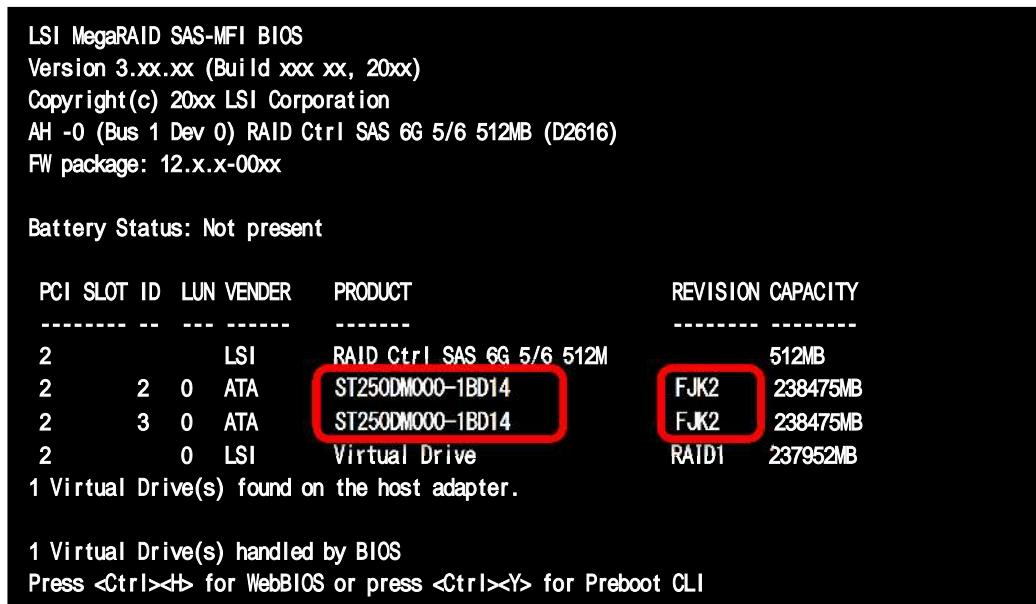
WebBIOS での確認

作業対象のサーバを再起動してください。サーバの POST 中にアレイコントローラの BIOS 画面（下図の画面）が表示されます。

[Pause] キーを押して表示を一時停止させてください。

アレイコントローラに接続されているハードディスクの品名とファームウェア版数を確認してください。

「PRODUCT」にハードディスクの品名、「REVISION」にファームウェア版数が表示されます。



本確認でハードディスクの品名が下記以外の場合、アップデート作業の必要はありません。

◆ ST250DM000-XXXXXX

◆ ST500DM002-XXXXXX

本確認でハードディスクのファームウェアが下記の版数の場合、アップデート作業の必要はありません。

◆ FJK3 (ST250DM000)

◆ FJK3 (ST500DM002)

搭載ハードディスク品名およびファームウェア版数をご確認いただく手順の中で、サーバシステムの再起動を実施いただく必要があります。予めご了承くださいますようお願いいたします。

以上